

# 新飯能

発行  
日本共産党  
飯能市委員会  
973-1091

金子とし江  
090-7265-1601  
山田とし子  
090-4389-4439  
新井たくみ  
090-4010-5650  
滝沢おさむ  
090-7000-4481

<議員団の連絡先>  
973-2111(市役所456)  
Mail jcp-sigi@pluto.plala.or.jp

## 名栗小学校建て替え

### 地域ぐるみで引っ越し

8月23日と24日の2日間、上名栗にある名栗小学校校舎の建て替え工事をひかえ、仮校舎へ引っ越しが行われました。

での作業でしたが、大半を搬入しました。

校庭に建てられた仮設校舎は平屋建てで3棟、卒業生や保護者など108名の方々が参加し、123名の子どもの机や椅子、理科室の分厚い机を分解して運んだり、23日には小雨がふる中

現在の名栗小学校は、昭和40年に3校あった小学校を統合して新しく建設されたもので、すでに40年以上経っており、合併前に「耐震診断」が行われていました。

合併後の「耐力度調査」の結果、建て替えても補助金が出ることから、名栗小学校の建て替え計画が進められ、新しい校舎に夢と希望がふくらみま

した。

### 学校林の活用でぬくもりある教室に

そのような中で、「子ども達の頃、学校林を植えた覚えがある」という声が出され、学校林の木材を活用してぬくもりのある校舎を造ってほしいと言

### 2階建ての一部木造校舎

建設工事については、すでに入札が行われ、細田建設株式会社が落札しています。2億8500万円の契約になっています。(9月議会で契約締結の議決を求める議案が出されています)

鉄筋コンクリート造一部木造2階建、普通教室6室や職員室などが1階、音楽室、理科室、図書室などが2階に配置されています。

### さよならイベントも計画

学校では、地元自治会と名栗地区青少年健全育成の会と協賛で、31日(日)に名栗小学校で「名栗小学校さよならイベント」(午前9時〜午後3時、雨天決行)を計画し、地元の方や名栗小

## 市立病院の指定管理者

### 地域医療と雇用を守ろう

飯能市立病院を良くする会は23日、自治労連埼玉県本部・阿部登志雄氏を講師に市立病院の指定管理者問題の学習会を行いました。

飯能市が市立病院の経営を埼玉医大に委託(指

に縁のある方には是非参加してほしいと呼びかけています。

## しんぶん赤旗

### 囲碁・将棋大会

埼玉西南地区大会

9月14日(日) 9時30分〜

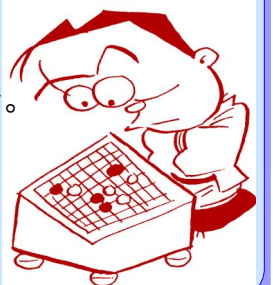
入間市勤労福祉センター

●参加申し込み

初心者から上級者まで。

042-921-0703

実行委員会まで



## 波 紋

へ秋ふかき隣はなにをする人ぞ〜ではありませんが、自宅のマンションで、アフリカ産コブラなど毒蛇五十一匹を無許可で飼っていた人が逮捕された事件には驚きました。蛇には恐怖感があるのでぞっとしてしまいます。世界で最も毒性が強いとされているアフリカ産コブラ「ブラツクマンバ」もいたというのですから、知っていたら怖くてとても隣になんか住む気持ちにはなれないでしょう▼隣でなにをしているかはマンションなんかではなかなかわかりませんが、住宅地であれば、それが事務所として使われていたかどうか、人の出入りがあったかどうかのことはわかります。事務所として使っていたようには見えなかったと近所の人も言っています▼大田農水相の疑惑は、政治団体の事務所を秘書の自宅に置いたこととして、五年間で総額五千万円近くの架空の事務所費や人件費を支出したと嘘の報告をしたというものです。有権者をなめるなといいたくなります。



# 定数削減より議会の活性化を

## 議会のあり方研究会開く

飯能市議会に設置された「議会のあり方研究会」は26日、第5回目となる研究会を開



催し、主に定数問題を協議しました。

座長から「飯能市の定数は23名だが、現在欠員が2名ある。どのくらいの定数がよいのだろうか」と問題提起がありました。

ある委員は、「私は19名程度が良いと考えている。定数削減と合わせて、色々と出費

が多いので、議員報酬の引き上げが必要ではないか」と発言。経費削減という視点ではな

く議員報酬引き上げのために定数削減が必要だとの考えを明らかにしました。

他の委員は、全体として定数削減には慎重で、「合併時に36人の議員がいたが、合併

直後の議会で飯能市の定数だった26人をさらに3人削減して23人になった。合併して

3年色々課題があるなかで、さらに削減というわけにはいかないのではないかと「前回の定数削減で4つの常任委員会が3つになった。さらに削減と言うこと

になると委員会審議にも支障が出るのではないか」「地方分権のなかで、議員の政策立案能力を高めることの方が求められている」などの意見が大成を占めました。

# 原油高騰で車に寝泊まり 土建・教組・すぎのこ労組と懇談



日本共産党飯能市議団は、市民の意見や要望を市政や国政に反映させるため、各種団体と懇談を重ねていますが、建設労働者や私立保育園の保育士、教職員

組合との懇談を行ない、切実な要望や意見が多数出されま

市内の仕事が減り、遠距離の現場が増えているが、原油高騰によりガソリン価格があがっているの

組合同士の懇談を行ない、切実な要望や意見が多数出されま

下請け職人の賃金を保証するため2省（国交省・農水省）協定単価を提示し遵守するよう指導を行ってほしいなどの切実な要望が出されました。

また、すぎのこ労組からは、公私間の格差を是正、障害児の実態に見合う加算額の要求。教職員組合からは来年度から、吾野などで学校給食室の統合をすすめようとしているが、現場の声が反映されていないなどが指摘がされました。

## 分権時代 議会の役割益々重要に

新井たくみ市議は、「分権時代、地方議会の役割は益々重要になっている。行政のチェック機能と政策立案能力を向上させるためにも

飯能市の定数は、自治法が定める上限30人より23%少ないのが現状、議員報酬も平均で3万円程度低いなかで11年間据え置いていることを市民に知ってもらえばもっと議員を減らせと言う声は出ないのではないか」と発言しました。

研究会は、今回の会議でこれまでの議論をまとめ、代表者会議や議会運営委員会などで具体化に一步踏みだそうということにしています。

## 文化欄



●金輪際滅私奉公自己責任  
●長雨に泳ぐメダカやかめの中

本郷笑子

# 雨のなかを 7会場で防災訓練



生。道路や下水道、ガスなどのライフラインも被害を受けたことを想定し、市職員、地域住民など510名が雨の中、早朝から第二小学校に避難。  
沢辺市長を本部長に災害対策本部を設置、直ちに副市長、教育長は各地域の災害状況の把握、建設部長らは倒壊家屋の調査に出勤する。アマチュア無線の人たちも参加。

24日、飯能市の防災訓練が飯能第二小学校を主会場にして行われました。訓練は立川断層帯を震源とするマグニチュード7.3の地震により、第二地区は震度6弱の大揺れで家屋の倒壊や火災が発生。土嚢積み訓練を行い、体育館では応急救護、炊き出し訓練、自衛隊の救助用具の展示・説明などが行われました。他にも飯能西中、一小、原市場小、南高麗小、加治小、東吾野小などでも地域の防災訓練が行われ総勢1600人以上が参加しました。